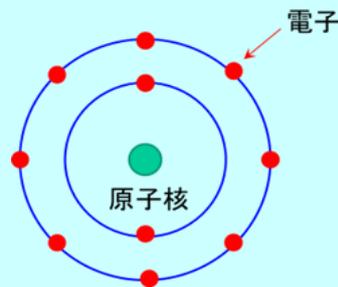


# 量子力学の世界

小さなもの(電子、原子、素粒子など)の状態を説明し、この世にある様々な現象の基本的な考え方となるのが「量子力学」です。この講座では、量子力学の世界像、我々の生活との結び付きについて、わかりやすく解説していきます。



5月30日(土) 2時~3時30分

## 「量子力学の100年」

量子力学が誕生した100年前は産業革命の時代でした。産業革命のなかでどのように量子力学が生まれ、どのように発展したのか、量子力学の100年を振り返ります。また量子力学が人々の自然に対する見方をどのように変えたのかについても解説します。

6月27日(土) 2時~3時30分

## 「量子力学のこれから」

この世のすべてのものは、「元素」からできています。元素は原子の性質で分類したのですが、原子を考えるとときには、その中心にある「原子核」を考えることが大切です。量子力学が原子核とどのように関係しているのか。そしてそれが「ニホニウム」のような新しい元素(超重元素)の発見にどうつながるのかを解説します。また私たちの生活の中で量子力学がどのように使われているのかを、具体的な例をあげてお話しします。



講師：萩野浩一

京都大学大学院 理学研究科 教授。

東北大学理学研究科物理学専攻で博士課程修了。ワシントン大学研究員、京都大学基礎物理学研究所助手、東北大学理学研究科准教授を経て、2019年から京都大学理学研究科教授。専門は原子核物理学(理論)。



ニホニウム

会場：芦屋市民センター本館401室 募集：90名 受講料：1,000円(2回分一括)

お申し込み

下記いずれかの方法でお申し込みください。定員になり次第、締め切らせていただきます。

- 公民館講座ホームページ <https://ashiya-kominkan.com/course/>  
ホームページから申込フォームに入れます。自動返信メールが受講案内となっています。  
芦屋市の方は、3月1日(日)から受付開始。市外の方は、3月15日(日)から受付開始。



- 往復ハガキ 往信面に ①講座名 ②住所 ③氏名 ④電話番号をご記入の上、下記宛にお送りください。返信ハガキが受講案内となっています。内容をよくご確認ください。